

※一般的な場合の例示ですので、不明な点をご確認ください。

記載例

※余白に捺印を押してください

太郎

申請人のTEL		
代理人	氏名	
	TEL	

農地法第4条第1項の規定による許可申請書

伊勢崎市農業委員会長 あて

令和 年 月 日

申請人 伊農委 太郎

太郎

下記によって農地を転用したいので農地法第4条第1項の規定により許可を申請します。

申請者の住所

伊勢崎市〇〇町123番地

転用の目的

一般住宅用地（敷地拡張）

農家住宅用地・露天資材置場用地・露天駐車場用地・建売分譲住宅用地・事務所用地・店舗用地（コンビニエンスストア）・共同住宅用地・太陽光発電所用地 等
※短期間の利用の場合は（一時転用）、既存施設の拡張の場合は（敷地拡張）と付記
※2つ以上の目的がある場合「及び」でつなぐ 例）露天駐車場及び露天資材置場用地

許可を受けようとする土地の表示・面積その他

土地の所在			地番	地目		面積 (㎡)	耕作者氏名 及び 権利の種類	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別等	
市町村	大字	字		登記簿	現況				
伊勢崎市	△△町	〇〇	100-1	畑	畑	300	伊農委 太郎 所有権	市街化調整区域	
以	下	余	白						
計			300	㎡	（田	㎡	畑	300	㎡）

実際の現況を記入
(畑、田、宅地、雑種地等)

耕作していない場合
(休耕地も含む)は、
—を記入

市街化調整区域、
非線引きの都市
計画区域のいづ
れかを記入



※続紙にも捺印を押してください

様式3-3 (規格A4)

転用事由の詳細					
その事業を必要とするに至った理由・経緯、申請面積を必要とする理由、等を記載					
転用の時期					
工事着手年月日	令和 ○年 ○月 ○日	事業の操業期間又	令和 ○年 ○月 ○日		
工事完成年月日	令和 ○年 ○月 ○日	は施設の利用期間	から	永	年間
転用目的に係る事業又は施設の概要					
	名称	棟数	建築面積	所要面積	備考
土地造成			床面積を記入	300㎡	100-2 宅地
建築物	居宅(既存) 木造2階建	1棟	1階 60.00㎡ 2階 40.00㎡	一体利用地の 地番・地目・面 積を記入	100㎡ と一体利用
小計	既存施設の場合、 (既存)と付記	1棟	100.00㎡	300㎡	
工作物				申請地と一体利用地 の合計面積を記入	
小計					
計		1棟	100.00㎡	300㎡	400㎡
地下資源採取の場合	掘削深	m	採取量	m ³	
資金調達についての計画					
(必要経費内訳)			(調達方法)		
土地購入費(賃借料)	0円	建物建築費	0円	自己資金	100万円
施設費	0円	土地造成費	100万円	から借入	円
費	円	合計	100万円	補助金	円
転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要					
申請地の北側及び西側は道路、東側は宅地、南側は畑に接しております。					
転用の際には、付近に被害を及ぼさないよう充分注意いたします。					
申請地の東西南北隣接地 の現況地目を記入					
関係法令の許認可申請届等手続状況	都市計画法第34条第11号開発許可申請中 事前協議書提出済 道路占用許可申請予定 等				
その他参考となるべき事項					